



国民体育大会「燃ゆる感動がごしま国体」は14日、17競技が行われた。自転車女子ケイリンは岩手県代表の小原乃亜（八学大）が準優勝した。青森県勢は、重量挙げの成年男子109kg超級で松本経丸（県競技力向上対策本部）が5位、アーチェリー少年女子個人で増田心結（三農恵拓高）が6位に入った。

青森県勢はこのほか、自転車成年男子ケイリンの小笠原光（八戸工高一日大）、カヌーの成年男子スラローム・カヤックシングル（25ゲート）で矢澤一輝（西目屋村役場）が7位、重量挙げ少年男子55kg級で松坂

悠生（工大一高）が8位だった。

相撲成年男子団体、アーチェリーの少年女子団体、少年男子団体が決勝トーナメントに進出。パドミントンの少年男子と少年女子は準々決勝に進んだ。

アーチェリー成年男子団体、弓道成年女子近的団体は予選敗退。卓球成年男子団体、柔道少年男子団体が3回戦、パドミントン成年女子団体が1回戦で敗れた。

15日は鹿児島県内各地で17競技が行われる。  
（桑田友人、松橋瑠偉）  
※記録は3位までと青森県、岩手県北関係分



【自転車女子ケイリン決勝】準優勝した小原乃亜（中央、八学大）＝南大隈町根占自転車競技場

# 小原（八学大）準V

女子ケイリン



自転車女子ケイリンで準優勝し、笑顔を見せる小原乃亜

（鹿児島県根占自転車競技場）  
▽成年男子ケイリン3位決定  
産大福岡 2-1 大分大  
▽成年男子ケイリン決勝  
三浦大 2-0 井関大  
大分大 2-0 鹿角大  
▽成年男子ケイリン7-12位決定戦  
小笠原光（青森・日大）11秒814  
▽同決勝  
①細川拓真（愛媛・明大）10秒818  
②田村広島（京大）  
③松井大  
④位以下は計測せず  
▽女子500mタイムトライアル  
①山本くるみ（鹿児島・鹿児島大）36秒718  
②大倉新（中西・岡山・鹿屋大）37秒209  
③柳原（福井・日本電産）37秒338  
④柳原（青森・山形）38秒724  
▽女子ケイリン決勝  
1 小原乃亜（八学大）12秒03  
2 小原乃亜（八学大）12秒03  
3 垣田（福・早大）

## 前年の反省生かすも2位

「勝てる強さ身に付けたい」

自転車女子ケイリン決勝に臨んだ、岩手県代表の小原乃亜（八学大）は12日のタイムスプリント（T）で2位の強さを狙ったが、ゴール寸前でかわされて惜しくも準優勝。「優勝した選手に、うまさがあった。それでも勝てる強さを身に付けたい。最後はあまたは12日のタイムスプリント（T）で2位の強さを狙ったが、ゴール寸前でかわされて惜しくも準優勝。7月の全日本学生選手権の2種目で優勝し、今大会でも「ツイエトルを増やした小原。八学大のあと一歩で頂点を逃した。体でも、大学の名前を広められた。たレースに悔しさを吐き、達成感を口にしたい。」と達成感を口にしていた。

「ハイライト」  
最後の直線で、前の選手を内から追い越したことで降着となった。「何もできなかった。同じにも、出場する全レースで優勝したい。パワーにスピード、持久力はバックストレッチで先頭に並び、前が開けた状態で最後の直線を迎えた。」

「勝てる強さ身に付けたい」  
7月の全日本学生選手権の2種目で優勝し、今大会でも「ツイエトルを増やした小原。八学大のあと一歩で頂点を逃した。体でも、大学の名前を広められた。たレースに悔しさを吐き、達成感を口にしたい。」と達成感を口にしていた。

（2位以下は計測せず）  
▽少年男子スプリント3位決定  
大塚城 2-0 金沢大  
▽少年男子スプリント決勝  
山形大 2-0 法政大  
▽少年男子ケイリン決勝  
①河内  
②位以下は計測せず  
上野大 愛媛・松山学院 11秒595  
③井木（福島・宇法大）  
④位以下は計測せず